

## 議事録

1. 件名：「令和 5 年度原子力施設の配管要素試験体の振動試験及び有限要素解析」に係る打ち合わせ(第 2 回)
2. 日時： 令和 5 年 11 月 24 日(金) 10:00～12:00
3. 場所： 原子力規制庁 会議室及び web 会議
4. 出席者： 原子力規制庁  
長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門  
日比野総括技術研究調査官、東副主任技術研究調査官、藤原技術研究調査官  
川内技術計画専門職、高松技術参与、石田技術参与

株式会社 IHI

原子力 SBU 配管設計部 主査 他 5 名

5. 要旨：  
長官官房技術基盤グループ地震・津波研究部門では、令和 5 年度から東京電機大学との共同研究「機器配管系の耐衝撃性及び耐震性に係る研究(その2)」を実施している。また、その共同研究の一環として、株式会社 IHI と請負契約を締結し、「令和 5 年度原子力施設の配管要素試験体の振動試験及び有限要素解析」事業を実施している。  
当事業では配管要素の材料の基礎特性試験を実施するとともに、試験体の振動試験及び事後解析を行う。  
本会議では、はじめに株式会社 IHI から、令和 5 年度に実施した配管要素試験体の振動試験の結果について説明された。振動試験により、8 体の配管要素試験体が疲労破壊したことを確認した。最後に、取得した試験データの取りまとめ方法と、今後のスケジュールについて確認した。
6. その他  
特になし